

## 第 116 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 19 年 12 月 7 日 (金) 14 : 00 ~ 16 : 00  
場 所 電気倶楽部 第 2 会議室  
出席者 委 員 長 信太 (佐賀大)  
委 員 稲垣 (横河電機)、内田 (電通大)、大木 (日電検)、小野 (日本大)  
仲嶋 (三菱電機)、山崎 (電中研)  
参 加 田辺 (電中研)  
幹 事 作本 (日電検)、大谷 (アンリツ)  
幹事補佐 白井 (日電検)

### 資 料

- 116-1 第 74 基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録
- 116-2 平成 20 年度 計測技術委員会活動計画 (二次案)
- 116-3 平成 20 年度 計測研究会開催予定 (二次案)
- 116-4 平成 19 年度 計測技術委員会活動状況
- 116-5 平成 19 年度 計測研究会開催状況
- 116-6 活動資金報告書
- 116-7 IEEE Chapter Operations 会議報告

### 議 事

#### 1. 議事録の確認

- ・ p. 2 ↑ 12 「田辺委員」を「田辺氏」に訂正した後、承認された。

#### 2. 運営委員会報告 (平成 19 年 10 月 29 日開催分)

作本幹事 (信太委員長代理出席) より、資料 116-1 に基づき以下の報告があった。

イ. 調査専門委員会の解散 (2 件) および新設 (7 件) が承認された。

[解散]

- ・ 球状トカマク調査専門委員会 (プラズマ技術委員会)
- ・ 電力用磁性材料活用調査専門委員会 (マグネティックス技術委員会)

[新設]

- ・ 核融合炉の経済性向上調査専門委員会 (プラズマ技術委員会)
- ・ 電気電子機器のノイズイミュニティ調査専門委員会 (電磁環境技術委員会)
- ・ 液体誘電体中の放電現象, EHD, ER・MR 応用技術調査専門委員会 (放電技術委員会)
- ・ 次世代光源調査専門委員会 (光応用・視覚技術委員会)
- ・ 有機薄膜及び複合膜のナノ界面物性とデバイス・センサ応用調査専門委員会 (誘電・絶縁材料委員会)
- ・ 電力用磁性材料活用調査専門委員会 (マグネティックス技術委員会)
- ・ 近未来居住環境における磁気応用調和技術調査専門委員会 (マグネティックス技術委員会)

ロ. 計測技術委員会委員構成

- ・ 計測技術委員会から提出した大谷幹事の追加が報告された。

#### ハ. 全国大会について

- ・ 2008 年全国大会は 3 月 17 日～19 日に福岡工業大学で開催される。シンポジウムは A 部門から提案のあった 6 件が採択された。また、2009 年全国大会は 3 月 17 日～19 日に北海道大学で開催される。

#### ニ. 調査専門委員会の発足について

- ・ 調査専門委員会の正員比率は 8 割が目標であるが、発足時は 5 割でもよいとする。

#### 3. 平成 20 年度活動計画並びに計測研究会開催予定二次案

作本幹事より資料 116-2 および 116-3 に基づき、平成 20 年度活動計画並びに計測研究会開催予定二次案について説明があった。

- ・ A 部門大会は 8 月 21 日～22 日に千葉工業大学で開催される。
- ・ 計測研究会は 9 回、見学会は 2 回を予定する。
- ・ 7 月の研究会は大阪中央電気倶楽部を予定する。テーマは「リモートセンシング」であるが「計測一般」でもよいとする。
- ・ 「温度計測」および「光応用計測」の研究会は、すべて「および一般」を付ける。
- ・ 新設の委員会については、各委員から候補があれば提案してほしい。

#### 4. 平成 19 年度活動状況

作本幹事より資料 116-4 および 116-5 に基づき、平成 19 年度活動状況について報告があった。

- ・ 平成 19 年に開催された計測研究会の発表件数は 53 件となった。優秀論文発表賞の候補者選定はメール審議とする。
- ・ 1 月 18 日の「光応用計測および一般」は、高知工科大学で開催する。また、「磁気応用計測および一般」は 3 月 3 日～5 日のいずれかの日に仙台で開催を予定する。

#### 5. 活動資金報告

白井幹事補佐より資料 116-6 に基づき、活動資金報告書について説明があった。

- ・ ホームページの更新作業に係る活動資金の報告を運営委員会に行った。
- ・ 今後、計測技術委員会のホームページについては、電気通信大学のレンタルサーバから電気学会のサーバに移設する。移設作業は内田委員にお願いする。

#### 6. IEEE Chapter Operation 会議報告

田辺氏より資料 116-7 に基づき、Chapter Operation 会議の報告があった。

- ・ IM-09 のホームページの充実が要請された。
- ・ 会計報告を行う場合には、銀行口座の残高証明を添付することとなった。
- ・ Tokyo Chapter の設立が承認された。ただし、Session 傘下の Chapter が設立されない場合を考慮し、Japan Chapter は継続する。
- ・ IM-09 の次期 Chair は田辺氏、Vice Chair は大谷委員が担当する。

#### 次回予定

日 時 平成 20 年 2 月 22 日 (金)  
場 所 未定